

交流センターだより

今年もよろしく
お願いいたします



No.154
令和4年
1月号

発行 大歳地域交流センター TEL 922-4035 FAX 922-4036 人口 13,872 世帯数 6,675
開館時間 8時30分～17時15分 (行政窓口) TEL 922-2461 令和3年12月1日現在

新年あけましておめでとうございます。旧年中の当センターの御利用、地域活動への御理解・御協力に、改めまして感謝を申し上げます。また、多くの行事が中止となる中、万全の対策を講じて開催された「竹灯籠會」など各種イベントに携わっていただいた方々、通学路の見守り・消防・福祉など様々な分野の継続的な活動に御尽力いただいた方々には、心から敬意を表します。

みなさまにとって、2022年がそれぞれの目標をトラえる素敵な一年となりますよう祈念いたしますとともに、今年こそは様々な地域行事が実施され、たくさんの方々とお会いできることを、職員一同、楽しみにしております。

大歳地域交流センター 職員一同

『あいさつで元気プロジェクト』実施中！

大歳小学校では、来校者や地域の人に対しても気持ちのよいあいさつで元気を届けることを目的として「あいさつで元気プロジェクト」に取り組んでいます。コロナ禍でなかなか地域に出ていくことができませんが、まずは毎朝の登校時間に地域の方や友だちに元気なあいさつをするよう心がけています。

毎朝、校門では、「みんなであいさついっぱいの大歳小学校にしよう！」を合言葉に、生活運営委員会の子どもたちが元気のよいあいさつをしています。このときに着用しているビブスは、子どもたちがデザインした大歳小のマスコットキャラクターをプリントしたものです。製作にあたっては、大歳まちづくり協議会からも予算面でのご支援をいただきました。ありがとうございました。大歳小の子どもたちが地域と共に元気なまちづくりを行っていきけるよう取り組んでまいりたいと思います。大歳小学校より



センター花壇の植え替えをしました♪

この時期恒例となりました『センター花壇の植え替え』。12月2日(木)に山口総合支援学校の皆様のご協力のもと行われました。

夏のおおとし花いっぱいコンクールで優秀賞をいただいた花壇も、冬の季節の花に入れ替え、これからまた大事に育てていきます♪

センターにお立ち寄りの際は、ぜひ見てみてくださいね！



ブックスタート体験会の開催について

絵本に関心を持ち始める時期の乳幼児とその保護者を対象に、絵本を通して親子の絆を強めることができる「ブックスタート体験会」を開催します。ぜひ御参加ください。

【日時】 令和4年2月4日(金)
10:00～12:00
14:00～16:00



【場所】 大歳地域交流センター 和室

【対象】 令和3年6月1日から

令和3年9月30日の間に

生まれた乳幼児とその保護者

【問い合わせ】 山口市立中央図書館

(TEL 083-901-1040)

『地域ケア会議』で地域の高齢者をサポートします！！

～地域ケア会議とは～

地域包括支援センターでは、高齢者が地域で生活をするうえで困りのことを支援し、解決するため『地域ケア会議』の取り組みを進めています。

この会議では住民の方や民生委員をはじめ、ケアマネージャーなど福祉医療関係者が一緒になって課題や支援策を検討し、高齢者や家族の方の生活をサポートします。

地域に気軽に集まれる交流の場が増えると嬉しいです。

電球交換やゴミ出し等、ちょっとした手助けがあるとうれしいです。



一人暮らしの高齢者が増えているので、地域で見守ってもらえると安心です。

《山口市鴻南地域包括支援センター》は高齢者の身近な窓口です。気軽にご相談ください。

電話（０８３）９３４－３３３３

三世代交流

空高く！！凧を作って揚げよう

大人の方は子どもの頃を思い出して（＾＾♪子どものみんなは昔の遊び体験として（＃＾＾＃）凧に自分で絵を描いて作って、空高く上げてみませんか！？

【日時】令和4年2月11日（金・祝）

10:00～12:00

【場所】作成：大歳地域交流センター
凧あげ：大歳小学校グラウンド
（※雨天時、作成のみ）

【参加費】無料

【対象者】大歳地区在住の方 50名程度
（※要申込、先着順）

※小学生以下はなるべく保護者にご参加ください。

【申込期間】令和4年1月17日（月）～1月28日（金）

【持参物】手ぶくろ、動きやすい服・靴、飲み物

【申し込み】大歳地区社会福祉協議会

事務局（TEL 920-1700）

講堂

詳しくはR4.1月
合併号での回覧を
ご覧ください♪



自作の凧をお持ちの方、
凧あげの飛び入り参加OKです！

- ・マスクの着用をお願いいたします。
- ・体調のすぐれない方は、参加をお控えください。
- ・駐車場は、センター駐車場をご利用ください。

大歳ヨガ教室からのお知らせ

1月から新しく『ご長寿ヨガ』を始めます。対象は80代、90代の方や、病後のリハビリとして、認知症予防（進行予防）、健康を維持したい、など元気に健康に毎日を過ごしたいと思われる方です。横になる姿勢や体位がきつい方は、イスに座って行っています。また、どなたも自分のペースで無理することなくやっていきます。ぜひご参加ください♪

【毎週水曜日（※R4.1月～毎週火曜日）】

『ご長寿ヨガ』13:00～14:00

『シニアヨガ』14:15～15:15

『昼 ヨ ガ』15:30～17:00

『夜 ヨ ガ』18:30～20:00



【お問い合わせ】

岡崎（090-3638-1152）まで

大人の居場所からのお知らせ

～大人も子どもも、一緒に正月遊びしましょう♪～

正月遊びをして楽しく過ごしませんか？みんなでおぜんざいも食べますよ♪
気軽にご参加くださいね♪

日 時：1月15日（土）
13：30～15：30



場 所：大歳地域交流センター 講堂
内 容：カルタ、百人一首、将棋、
折り紙、お手玉遊びなど

参加費：100円

問い合わせ：大人の居場所 代表 大窪
(☎080-2904-8193)

太陽クラブからのお知らせ

運動あそび&節分あそび

講師の方をお呼びして運動あそびを行います。その後、鬼さんに豆まき（新聞紙のボール投げ）をして楽しみませんか？

日 時：1月28日（金）10：00～

場 所：大歳地域交流センター 講堂

内 容：運動あそび&節分あそび

対 象：未就園児の親子（先着10組程度）

持参物：飲み物

参加費：無料

運動しやすい服装で
お越しください♪



申込期間：

1月11日（火）10：00～1月17日（月）

問い合わせ：太陽クラブ 代表 竹中

(☎090-7136-8305)

大歳地区「市・県民税申告相談」のお知らせ

大歳地区での、市・県民税の申告相談について、下記の日程で実施いたします。
なお、ご都合の悪い方は、「わたしたちの市税（市報1月合併号と同時配布）」
に記載している各総合支所及び、他地域交流センターなどの申告相談日程をご覧ください。

開 催 日：令和4年2月2日（水）

受付時間：9：30 ～ 16：00

会 場：大歳地域交流センター 2階 講堂

お問い合わせ：市民税課 市民税担当 (☎083-934-2735)

※申告期間中は、電話がつながりにくい状況になることがございます。お手数ですが、時間をおいておかけ直しいただきますよう、ご理解ご協力をお願いします。

★申告時のお願い～事前の準備にご協力ください～★

営業・農業・不動産などの「収支内訳書」を提出される方や医療費控除の申告をされる方については、事前に集計をされている方から優先的に受付をしますのご了承ください。



【大歳地区 1月の行事予定】



6日（木）燃やせないごみの日

7日（金）おとし七草がゆ会（11:00～14:00）

13日（木）健康相談（10:00～11:00）

14日（金）ぶっくん来館日（15:20～16:00）

15日（土）大人の居場所（13:30～15:30）

18日（火）金属・小型家電製品の日

19日（水）びん・缶の日



21日（金）パソコン相談（10:00～12:00）

22日（土）どんど焼き（10:00～15:00）

24日（月）古紙ペットボトル分別収集（大歳①）

28日（金）ぶっくん来館日（15:20～16:00）

28日（金）子育てサークル太陽クラブ（10:00～13:00）

31日（月）古紙ペットボトル分別収集（大歳②）

※木曜日はプラ容器包装分別収集



謎の寺・福生寺と外交僧・策彦周良 その1

朝田と和田の境界に突き出した丘陵・王子の森には大内氏の初代・琳聖太子の次男・福性太子が住み、福性寺を建てたとの伝承が伝わっています。琳聖太子伝説は「仏教聖人＝聖徳太子」伝説に大きく影響されています。聖徳太子は権威の象徴が巨大だが単純な古墳建設から彩どり豊かで精妙な寺院建設に移行する時代の象徴でした。それは古代エジプトで巨大ピラミッドから華麗な神殿建設に変わったのと同様の現象でした。こうした寺院の特性を生かした寺院が、当時の朝田の地で可能であったかは疑問です。

しかし、福生寺は旧朝田神社(五の宮)の牛王模版に「天文 12(1543)年。神主寛照」などと刻字され、裏に「福生寺牛王、天文 3 (1534)年。住持寛照法印」と刻字されていることから、大内義隆の時代には存在していたことは確かです。そして、この牛王模版から、朝田神社でも、室町時代に広がった神仏習合に基づき、神社の社務を取り扱う社僧が住む神宮寺（又はいくつもの神社の社務を扱う、より上格の別当寺）が存在したことがわかります。牛王模版の僧名と神主名が同一であることから、寛照は社僧から九年後にはトップの神主を兼ねるようになったことを類推させます。いずれにしても朝田神社には一定数の神官や社僧が働く今よりは賑わいをもった神社であったようですが、福生寺は神宮寺であり、大寺院であったとは考えにくいのです。

明応 6 (1497)年、大内義興(義隆の父)は少貳氏を佐賀の小城城（小城羊羹で有名）に囲み、2日後とんぼ返りして五社詣でを強行、さらに二日後には再び小城に帰って、小城城を落城させます。この若き当主の有能さをアピールする派手なパフォーマンスの舞台に朝田神社はなったのですから、当然大内氏から様々な支援がありました。五社詣での2年後には、朝田神社が建て替えられたと書かれた棟札や、同じ年に領主から流鏑馬田等が贈与されたとの文書も残っていました。

しかし、天文 20 (1551) 年、陶晴賢の乱が起こり、義隆は大寧寺で自刃しますし、天文 24 (1555) 年には厳島合戦で毛利元就が陶晴賢を破ります。こうして始まった毛利支配への移行は、大内氏の支援が途絶え、朝田神社が朝田・馬庭・河内・阿仙原の地域神社になっていく変化・衰退の時代のはじまりであったとも考えられます。とりわけ、永禄 12 (1569) 年、大内輝弘が豊後から山口へ乱入した反乱は博多の東、立花城に拠って大友軍と対峙していた毛利軍に大きな打撃となりました。元就は軍を九州から引き揚げ、毛利軍が再び単独で九州に出兵することはなくなりました。この乱に多くの大内浪人が参加したことも大問題で、以後、毛利氏の大内浪人への態度は一変し、厳しい帰農化（武士を捨て農民となること）政策がとられていきます。大内氏との縁故がマイナスに作用する時代を生き抜く苦労を朝田神社も経験したと思われます。大内義隆の時代に2度も遣明船使節を務めた外交僧で末期の京都五山文化の俊英と称された策彦周良が、この朝田の福生寺に住んだという伝承が残されています。今回はこの伝承を検証します。（大歳史談会、文責：武波義明）



ほんみち西部出張所、背景の門前山の裾に
福生寺があったと思われる



五ノ宮・朝田神社跡、門前山の裾になる